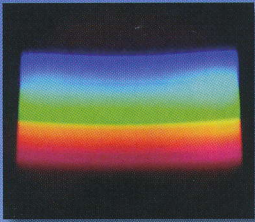
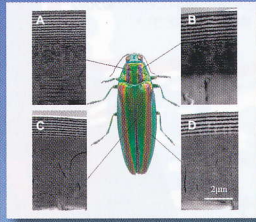


# 身近でふしぎな 色の世界へ



CD分光器で見た太陽光(スペクトル)



ヤマトタマシの色は、長い年月が経っても変わらない。多層膜の構造がつくりだす虹の輝き。提供・浜松医科大学



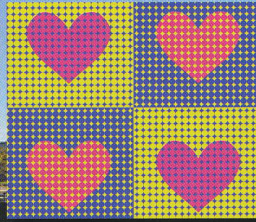
溶かし込んだ元素によって、ガラスは色を変える。



ペニバナの花を集めた「紅餅」



青の顔料として使われる藍銅鉱



「ハートのハンカチ(部分)」北岡明佳  
ハートの色は、実はすべて同じ赤。



透明なセロハンテープが色を生む。



絶滅危惧種ムラサキと紫根染め  
提供:滋賀県立八日市南高等学校



あなた好みの色あわせ。  
カードをおみやげに。



海の魔除けとされた、貝紫染め。



三原色がつくり出す、さまざまな色。  
「光のジュース」の体験は会場で。

2013  
1/12[sat] ~ 2/17[sun]

# かがくの色あそび展

**静岡科学館 む・く・る**  
9階 企画展示室

**入場無料** [ただし大人の方は科学館への入館料がかかります]

会期中 教員・大学生・専門学校生・高校生の入館は無料です。

※受付で身分証をご提示ください。

主催 静岡科学館 む・く・る 指定管理者 公益財団法人静岡市文化振興財団

企画協力

北岡明佳(立命館大学文学部)、INAXライブミュージアム(LIXILグループ)、大阪市立自然史博物館、奇石博物館、鳥羽・海の博物館、妖精の森ガラス美術館、女子美術大学、東海大学、浜松医科大学、徳島県、山形県、東近江市、本州四国連絡高速道路株式会社、日亜化学工業株式会社、NECライティング株式会社、トーヨーカラー株式会社、東洋インキ株式会社、三徳工業株式会社、株式会社サンガラス

後援

静岡県教育委員会、静岡市教育委員会、NHK静岡放送局、朝日新聞静岡総局、産経新聞社静岡支局、静岡新聞社・静岡放送、中日新聞東海本社、日本経済新聞社静岡支局、毎日新聞静岡支局、読売新聞静岡支局、株式会社テレビ静岡、静岡朝日テレビ、静岡第一テレビ